

よさこいアンバサダー絆国際チーム



こんにちは！高知県よさこいアンバサダー絆国際チームです！

今回は、いの町みなさんに感謝の気持ちを込めて、交流会やよさこい祭本番の様子を紹介します。

8月6日のいの町に海外・県外から踊り子たちが続々と集まり、その日の夜に開催された『いの町の皆さんと”おきゃく”で交流会』は、100人を超える規模の大おきゃくで、いの町の方々とのおしゃべりや素晴らしい皿鉢料理にカツオのタタキの実演など、高知の味を堪能することができました。また、おきゃくの最後にはフラチナリズムによるライブもあり、今年の踊り『WA!』をいの町みなさんの前で初披露させていただき、最後まで大盛り上がりでした！



8月7日に行われたいの町内の小学生と絆国際チームの交流会では、事前交流で手紙の交換を行っていた小学生と世界各地に住む外国人踊り子が実際に会って、一緒にゲームやうちわづくり、紙漉きをして交流しました。

参加した踊り子からは、「とても楽しかった。もっと子どもたちと会話し

たり交流をしたかった」「子どもたちと一緒に、紙の博物館の素晴らしい展示物を見て回れたのが楽しかった」「自分が子どものころは、外国人と英語で話す勇気はなかった。いの町の子もはとても勇気がある！」など、とても素晴らしい経験だったと話してくれました。

小学生の中には、初めはとても緊張し泣き出す子もいましたが、最後にはみんな笑顔で楽しめていました。子どもたちからは、「今日だけじゃなくて、この先も交流していいですか？」「絆国際チームの応援に行きたい！」などと嬉しい言葉をいただきました。



1日だけの交流会でしたが、参加した踊り子と子どもたちとの間には確かな絆ができたのではないかと思います。この経験を通じて、お互いが自分の国以外の文化などに興味を持ち、視野が広がるきっかけになれば嬉しいです。